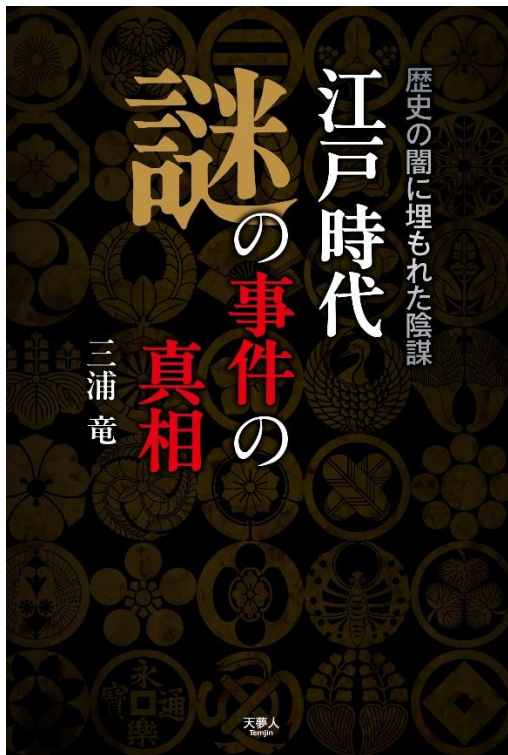


各 位

2024 年 2 月 16 日
株式会社天夢人

徳川将軍家と幕閣たちが企てた闇の事件の裏側に迫る！
『江戸時代 謎の事件の真相 歴史の闇に埋もれた陰謀』発刊

インプレスグループで鉄道・旅・歴史などのメディア事業を展開する株式会社天夢人(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 山手章弘)は、2024 年 2 月 16 日に、『江戸時代 謎の事件の真相 歴史の闇に埋もれた陰謀』を刊行いたしました。



江戸時代は、徳川幕府によっておよそ 300 年もの長きにわたり天下泰平の世がもたらされたといわれる。しかし、平和とされたその陰では、幕藩体制を揺るがす「事件」がいくつもあった。多くの改易事件やお家騒動、刃傷事件や幕府転覆計画をはじめ、幕府や諸藩の権

力によって闇に葬られた事件も少なくない。見方によっては、江戸時代の幕藩体制はこうした事件をもみ消し続けたことで維持できたともいえるのだ。

これらの多くは闇の事件ゆえに不可解なことが多々あるという。本書はこうした江戸時代に起きた不可解な事件の謎解きを通して、徳川幕府はなぜ存続できたのか、江戸時代とは何だったのかを改めて見直すための一書である。

さまざまな事件の裏側に隠された謎を探り、歴史の闇に埋もれた真相に迫る。

【内容見本】

時代順に「幕府創業期」「将軍権力確立期」「幕府衰退期」「幕末動乱期」の4章に分け、各時代の謎の事件をひとつひとつ検証解説。

目次	
はじめに.....	4
第1章 幕府創業期の謎の事件	5
慶長十二(一六〇五年) 家康将軍譲渡事件.....	6
慶長十七(一六二〇年) 岡本大八事件.....	10
慶長十八(一六三〇年) 大久保長安事件.....	18
慶長十九(一六四四年) 大久保忠隣改易事件.....	24
元和元(一六二五年) 古田織部切腹事件.....	32
元和二(一六二六年) 松平忠輝改易事件.....	38
元和五(一六二九年) 福島正則改易事件.....	43
元和五(一六二九年) およつ御寮人事件.....	49
元和八(一六三三年) 宇都宮鈞大井事件.....	55
寛永六(一六二九年) 後水尾天皇讓位事件.....	63
第2章 将軍権力確立期の謎の事件	69
寛永九(一六三三年) 徳川忠長改易事件.....	70
寛永九(一六三三年) 黒田騒動.....	78
寛永十二(一六三五年) 柳川一件.....	84
慶安四(一六五〇年) 慶安事件.....	90
明暦三(一六五七年) 明暦の大火.....	100
万治三(一六六〇年) 堀田正信改易事件.....	104
寛文十一(一六七二) 伊達騒動.....	110
延宝八(一六八〇年) 酒井忠清罷免事件.....	119
貞享元(一六八四年) 堀田正俊刺殺事件.....	123
第3章 幕府衰退期の謎の事件	129
元禄十四(一七〇二年) 赤穂事件.....	130
正徳二(一七二〇年) 萩原重秀罷免事件.....	138
正徳四(一七二四年) 絵島生島事件.....	142
元文四(一七三九年) 徳川宗春隠居事件.....	148
延享二(一七四五年) 加賀騒動.....	152
宝暦八(一七五八年) 宝暦事件.....	156
天明二(一七六〇年) 明和事件.....	161
天明四(一七八四年) 田沼意知刺殺事件.....	165
天明六(一七八六年) 田沼意次失脚事件.....	172
寛政五(一七九三年) 松平定信解任事件.....	177
文政四(一八二二年) 相馬大作事件.....	186
第4章 幕末動乱期の謎の事件	191
天保八(一八三七年) 大塩平八郎の乱.....	192
天保十二(一八三九年) 蛮社の獄.....	197
嘉永二(一八四九年) お山羅騒動.....	204
安政五(一八五八年) 徳川斉昭謹慎事件.....	209
安政七(一八六〇年) 桜田門外の変.....	217
慶応二(一八六六年) 孝明天皇急死事件.....	226
慶応三(一八六七年) 慶喜大政奉還事件.....	232
参考文献.....	238

將軍職を秀忠に譲った家康の真意

六十二歳で念願の將軍に就任した家康

慶長八(一六〇三)年二月十二日、徳川家康は征夷大將軍に任じられ、江戸に幕府を開いた。以来、慶応三(一八六七)年に第十五代將軍・徳川慶喜が朝廷に政権を移譲する(大政奉還)まで、「江戸三百年」(正確には二六五年)の長い江戸時代が続く。

天文十一(一五四三)年十一月二十六日、三河国岡崎城(愛知県岡崎市)で生まれた家康(幼名・竹千代。のちに松平元康から徳川家康に改名)は「東照宮御遺訓」という教訓を遺したが、そこに「人の一生は重荷を負って遠き道を行くがごとし、いそぐべからず」という遺訓がある。三河国(愛知県東半部)の若き領主・家康は幾多の苦難を乗り越え、六十二歳にして天下人となった。まさに、そこまでの道のりは遠く長かった。

ところが、將軍就任から二年後の慶長十(一六〇五)年二月十九日、家康は將軍職を子の

秀忠に譲ってしまった。家康にとって將軍となり天下人となることは若き日からの念願ではなかったのか。それなのに、なぜ家康は將軍職を譲ったのだろうか。本書ではこの後、江戸時代に起きた多くの事件の謎解きを試みるが、その最初に家康の將軍讓渡の謎に迫ってみたい。

この謎を解くために、まず、そもそもなぜ家康は將軍になったのか考えてみよう。將軍就任の理由として伝えられているのは、天下人としての正統性(権威)を得るためという説だ。家康は関ヶ原の戦いで勝利したものの、大坂には豊臣秀吉の遺児・秀頼(十一歳)が後継者としてのごされていた。家康の地位はあくまでも豊臣政権の大老であり、諸大名の一人にすぎなかった。

そのことは家康もわかっていて、関ヶ原の戦いから二年後の七(一六〇二)年二月、家康は江戸から上洛し、翌月、大坂へ向かい秀頼に年賀の挨拶を行った。翌年の正月、伏見城(京都府京都市)の家康のもとに諸大名が年賀を述べ、集まってくる。家康は先に秀頼に年賀の礼を行うよう命じている。そして、將軍宣下の四日前の二月八日、大坂に向かい秀頼に年賀を述べたように、家康は終始、秀頼に対して臣下の礼をとっていた。

その家康が諸大名の上に立ち、号令をかけて全国を支配するには何らかの正統性が必要だったのだ。そのためには將軍ではなく関白になるという方途もあった。秀吉は関白とな

【目次】

●第1章 幕府創業期の謎の事件

- ・慶長十(一六〇五)年 家康將軍讓渡事件
- ・慶長十七(一六一二)年 岡本大八事件
- ・慶長十八(一六一三)年 大久保長安事件
- ・慶長十九(一六一四)年 大久保忠隣改易事件
- ・元和元(一六一五)年 古田織部切腹事件
- ・元和二(一六一六)年 松平忠輝改易事件
- ・元和五(一六一九)年 福島正則改易事件
- ・元和五(一六一九)年 およつ御寮人事件
- ・元和八(一六二二)年 宇都宮鈞天井事件
- ・寛永六(一六二九)年 後水尾天皇讓位事件

●第2章 將軍権力確立期の謎の事件

- ・寛永九(一六三二)年 徳川忠長改易事件
- ・寛永九(一六三二)年 黒田騒動
- ・寛永十二(一六三五)年 柳川一件
- ・慶安四(一六五一)年 慶安事件
- ・明暦三(一六五七)年 明暦の大火

- ・万治三(一六六〇)年 堀田正信改易事件
- ・寛文十一(一六七一)年 伊達騒動
- ・延宝八(一六八〇)年 酒井忠清罷免事件
- ・貞享元(一六八四)年 堀田正俊刺殺事件

●第3章 幕府衰退期の謎の事件

- ・元禄十四(一七〇一)年 赤穂事件
- ・正徳二(一七一二)年 萩原重秀罷免事件
- ・正徳四(一七一四)年 絵島生島事件
- ・元文四(一七三九)年 徳川宗春蟄居事件
- ・延享二(一七四五)年 加賀騒動
- ・宝暦八(一七五八)年 宝暦事件
- ・明和三(一七六六)年 明和事件
- ・天明四(一七八四)年 田沼意知刺殺事件
- ・天明六(一七八六)年 田沼意次失脚事件
- ・寛政五(一七九三)年 松平定信解任事件
- ・文政四(一八二一)年 相馬大作事件

●第4章 幕末動乱期の謎の事件

- ・天保八(一八三七)年 大塩平八郎の乱
- ・天保十(一八三九)年 蛮社の獄
- ・嘉永二(一八四九)年 お由羅騒動
- ・安政五(一八五八)年 徳川斉昭謹慎事件
- ・安政七(一八六〇)年 桜田門外の変
- ・慶応二(一八六六)年 孝明天皇急死事件
- ・慶応三(一八六七)年 慶喜大政奉還事件

【著者プロフィール】

三浦 竜(みうら りゅう)

東京生まれ。編集者を経て、執筆業に専念。以来、雑誌・書籍を中心に歴史・文化をテーマに硬軟自在の切り口で作家活動を展開。著書に『戦国武将の歴史地図』『日本史の迷宮』『「日本神話」の謎と真実』『鬼の棲む国 封印の日本史』(以上、青春出版社)、『戦国武将・闇に消されたミステリー』(PHP 研究所)、『大語源』『方言」なるほど雑学』『日本史の「なぜ？」がスッキリわかる本』(知的生き方文庫)、『日本史をつくった刀剣 50』(KAWADE 夢文庫)など多数ある。その他、歴史同好会「日本歴史楽会」を立ち上げ、『変わる日本史』『江戸ものしり用語辞典』『図解 千利休 99 の謎』『敗者から見た日本史』『日本史 最後の謎』(以上、宝島社)などを執筆する。

【書誌情報】

書名:『江戸時代 謎の事件の真相 歴史の闇に埋もれた陰謀』

仕様:四六判 240 ページ

定価:1,870 円(本体 1,700+税 10%)

発売日:2024 年 2 月 16 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などで発売中。

<https://amzn.to/481caPT>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>